

**2026年度 第80回国民スポーツ大会陸上競技青森県選手選考会
兼 第53回東北総合スポーツ大会陸上競技青森県選手選考会
兼 第57回東北陸上競技選手権大会青森県選手選考会 実施要項**

注：この大会はWRk競技会の対象外となります

- 1 主催 一般財団法人青森陸上競技協会
- 2 共催 青森県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 3 後援 青森県教育委員会・公益財団法人青森県スポーツ協会・青森県中学校体育連盟
- 4 主管 一般財団法人青森陸上競技協会・青森市陸上競技協会
- 5 期日 2026年7月12日（日）～14日（火）
- 6 場所 新青森県総合運動公園陸上競技場（〒039-3505 青森市大字宮田字高瀬 22-2）
- 7 競技開始 第1, 2, 3日 9:00（参加人数により変更もある）

※開会式（分散形式）は大会初日8:30に行う。

選手は各団体待機場所付近にて参加することとし、フィールドへの集合は行わない。
また、閉会式・監督会議は行わない。

- 8 種目 「種目一覧表」を参照し、男女種目別や年齢区分、重さにご注意ください。

男子	第1日	400m・1500m・110mH(1.067m)・少年共通110mH(0.991m)・3000mSC・5000mW・ 4×100mR・棒高跳・走幅跳・円盤投(2.0kg)・少年A円盤投(1.75kg)
	第2日	100m・少年A100m・少年B100m・300m・800m(予)・少年B3000m 少年共通300mH(0.914m_7台)・4×400mR・三段跳 砲丸投(7.26kg)・やり投(800g)
	第3日	200m・800m(決)・5000m・400mH(0.914m) 走高跳・少年B走幅跳・少年B砲丸投(5kg)・ハンマー投(7.26kg)・少年Aハ ンマー投(6.0kg)
女子	第1日	400m・1500m・100mH(0.838m)・2000mSC・5000mW・4×100mR 棒高跳・三段跳・走高跳・砲丸投(4.0kg)
	第2日	100m・少年B100m・300m・800m(予)・少年共通300mH(0.762m_7台)・ 4×400mR・走幅跳・円盤投(1.0kg)・やり投(600g)
	第3日	200m・800m(決)・3000m・400mH(0.762m)・ハンマー投(4.0kg)
男女混合	第3日	4×400mR

※男女混合4×400mRは、男子2名以上と女子2名以上で申し込むこと。

- ・男子300mHのハードルの高さは、0.914mとする。（WA規格のスタートから第1ハードルまでの距離50m、ハードルの台数7台で実施する）
- ・女子300mHのハードルの高さは、0.762mとする。（WA規格のスタートから第1ハードルまでの距離50m、ハードルの台数7台で実施する）

- 9 競技規則 2026年度「日本陸上競技連盟競技規則」及び「競技会における広告および展示物規程」による。

10 参加資格

● 2026年度日本陸上競技連盟登録者で、本競技会の趣旨に同意した選手に限り参加を認める。申込期限、参加料納入期限を守れない場合は参加を認めない。

● 下記の①②のどちらかを満たしている選手が参加資格を有する。

(①②は満たしていないが、本競技会に参加意思のある選手は③を参照のこと)

① 2026年度青森陸上競技協会登録者。(6月12日(金)までにアスリートビブス番号取得の登録手続きを行い、付番を得た選手)

② ふるさと選手としての参加資格・意志のある選手

ふるさと選手の競技結果は、決勝ラウンドまで進出でき、順位も付与される。

※ふるさと選手については、県陸協 HP の「ふるさと選手登録の説明」を確認すること。

注意：国民スポーツ大会本戦へ出場的意思がある選手は、国民スポーツ大会陸上競技青森県選手選考会（県春季または当協会がこれに代わるものとして認めた競技会）に出場しなければならない。

(エントリーのみでいずれも出場しない場合は、本戦への参加資格は得られない)

③ 上記①②以外で、今大会に参加意思のある選手。

※参加する場合は、オープン参加とし、記録は公認となるが、上位ラウンドに進むことはできず、順位も付与されない。

申込みについては【申込みに関する問い合わせ先】へ連絡すること。

11 出場制限

一人3種目以内とする（リレーは除く）。男女混合4×400mリレーは各団体1チームとする。その他のリレーは、チーム数は制限なしとする。

本大会における各種目区分の出場制限は以下のとおりとするが、いずれの区分においても小学生の参加は認めない。

ア 区分が一般（少年以外）の種目は、生年月日による制限は設けない

イ 区分が少年共通の種目には、2008年4月2日以降に生まれた者

ウ 区分が少年Aの種目には、2008年4月2日以降2010年4月1日以前に生まれた者

エ 区分が少年Bの種目には、2010年4月2日以降に生まれた者

なお、国民スポーツ大会本戦における出場区分は以下のとおりである。

成年種目：2008年4月1日以前に生まれた者

少年共通種目：2008年4月2日以降2012年4月1日以前に生まれた者

少年A種目：2008年4月2日以降2010年4月1日以前に生まれた者

少年B種目：2010年4月2日以降2012年4月1日以前に生まれた者

12 申し込み

① 6月12日(金)までに選手登録を行う。(6月13日以降の登録者は申し込みを行うことはできない)

② 以下のNANS21V・Web登録サービスより、申し込むこと。

<https://nishi-nans21v.com/>

受付期間は以下のとおり。

開始 6月8日(月) 午前0時

終了 6月19日(金) 23:59

申込みの際、2026年度の公認ベスト記録を入力すること。

※エントリー作業の途中であっても、終了時刻でもってエントリーできなくなるため、時間に余裕をもって作業すること。

③受付作業で使用するため、上記②のweb登録システムによる申し込み完了後、システムより申込一覧表を出力し、以下のメールアドレスに送付すること。送付がない場合は出場を許可しない。

【申込一覧表送付先】

aomori.rikujou.ippan@gmail.com

(全て半角のため、@以降を半角とすること)

13 参加料

●個人種目・・・1種目1,500円

●リレー種目・・・1チーム2,000円

7月3日(金)までに、銀行振込で納入すること。(厳守)

【振込先】 青森みちのく銀行 本店営業部 普通 3163786
いっばんざいだんほうじんあおもりりくじょうきょうぎきょうかい
一般財団法人青森陸上競技協会

※手数料は、各団体負担とする。また、申込後は必ず参加料の納入が必要となる。

学校事情等で納入が遅れる場合は、【申込みに関する問い合わせ先】まで必ず連絡すること。

※入金確認を円滑に行うため、振込は可能な限り申込単位で行うこと。

※振込みの際、通帳への記載印字に制限があるため、団体名及び個人名が判別できるように入力すること。

例1) 青森県立青森高等学校の場合、「青森高校(アオモリコウコウ)」

例2) 日本大学文理学部体育学科1年 青森太郎(個人)の場合、「アオモリタロウ ニチダイ」
(学部、学科、学年は不要)

例3) 弘前市立第二中学校の場合、「弘前二中(ヒロサキニチュウ)」

県立、市町村立、私立等は省略すること。

14 参加料の 領収書に ついて

参加料は銀行振込のため、銀行振込明細書をもって領収書の発行に代える。

銀行振込明細書が税務上も正規の領収書となる。ただし、参加団体で銀行振込明細書とは別に、領収書の発行を希望する場合は、青森陸上競技協会HPより「領収書」の様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、銀行振込明細書(写し)を貼り付けの上でTICに持参すること。TICにて内容を確認の上、押印して領収書を発行する。

※2026年度、領収書の様式を更新していることから、昨年度までの様式は使用しないこと。

15 表彰 成績発表後、第1位～第8位までの選手及びリレーチームを対象に、表彰式（賞状授与）を行う。

16 個人情報の取扱いについて

- ・主催者は、個人情報保護法に関する法律、関連法令等を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営、及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
- ・本大会の映像、動画、画像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用することを禁止する。 ※インターネット上において動画や画像を配信する行為を含む
- ・競技場内での写真、ビデオ撮影については、本大会主催者より各選手団に撮影者用のベストを配布する（枚数については別途周知）。ベストを着用していない者の撮影は禁止する。撮影者のベスト着用が確認できない場合は、警備員又は大会関係者が撮影データを確認するとともに、必要に応じてデータ削除を行うことがある。
- ・本大会主催者が認めた報道機関、大会の協賛又は後援の各団体が撮影した映像、動画、画像の記事、個人情報等については、大会運営、宣伝等の目的で、大会ポスター、プログラム、パンフレット、大会報道、公共放送、新聞、雑誌、SNS、ホームページ等の媒体に掲載することがある。

17 その他

- ・各参加団体がスポーツ障害保険等に加入の上、本大会に参加すること。
- ・フィールド競技（跳躍・投てき）は、参加人数によっては計測標準記録を設定することがある。
- ・円滑な大会運営のため、参加団体（クラブチームを含む）に補助員を割り当てる。
- ・棒高跳ポール以外の用具は、原則として競技場備え付けの物を使用すること。
- ・組み合わせは、申込の際に入力した2026年度の記録を参考に、システムによる抽選で決定する。
- ・本競技場、補助競技場について、大会前日に利用する場合は、競技場に確認の上で利用すること。なお、利用料金については、各団体での負担となる。
- ・競技日程（タイムテーブル）については、申込締切後に「案」を、その後競技時刻等が確定次第、「確定版」を、本協会HPに掲載する。
- ・バックストレート側屋内コンコース及び室内練習場を待機場所として開放する。シート設営（確保も含む）は7月12日（日）の開門以降に行うこと。
- ・本競技会では、TIC（テクニカル インフォメーション センター）を設置し、受付業務などを行う。設置場所については、「2番ゲート」入口付近とする。
- ・ADカード（監督用、選手用、マネージャー用）は、入場制限のあるエリア内において常に携帯し、確認ができる位置に提示すること。紛失の場合は、TICにて再発行する（要発行手数料）。

【競技会全般・申込みに関する問い合わせ先（メールでの対応のみとする）】

青森陸上競技協会 競技部長 名後利英 toshihide.nago@gmail.com
(全て半角のため、@以降を半角とすること)